

# 小山市×イオン チアーズクラブ ファーマーズプログラム



**AEON 1%**  
Club Foundation



## 〔本プログラムの主旨〕

収穫や苗の植え付けなどの一側面に限らず、畑の管理なども含めた農作業を体験することで、農業についての理解を深めることを目的に実施。

加えて植物の仕組みや、農業と環境との関わりなどについても学ぶ機会を設け、1プログラムあたり3～4回のカリキュラムで開催。

## 〔プログラムの特徴〕

3～4回のカリキュラムには、基本的に同じクラブ・同じメンバーが継続して参加。一貫して農業について学ぶことができる継続型・学習プログラム。



# 小山市と連携したプログラム開催の経緯

## 「関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会」

コウノリ・トキの舞う魅力的な地域づくりの実現を目的として設立。

河川および周辺地域の**水辺環境の保全・再生**方策の推進、にぎわいのある**地域振興・経済活性化**に取り組む。(事務局:国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川環境課)

自治体・企業・大学(学識者)など多様な主体が参画。(小山市・イオンも参画)

### 【小山市】

「生物多様性を育む農業」で生産された農産物や、魅力的な体験プログラムを提供して知名度・認知度をUP



### 【イオン】

自治体と連携して、環境保全の普及啓発にもつながるプログラムをお客さまに提供自治体とのつながりも強化

## 自治体と連携した「イオン ファーマーズプログラム」

2017年度のいすみ市に続き、2018年度は小山市と実施  
地元の小山店、隣県のつくば店、都市部の市川妙典店が参加して実施。

# ファーマーズプログラム実施内容

日付	実施プログラムの内容
5/26(土)	イネ（ラムサールふゆみずたんぼ米）の定植 渡良瀬遊水地とヨシズについての学習
7/14(土)	ふゆみずたんぼの除草作業・生きもの調査 小山市のエネルギーの取組み(中央清掃センター見学)
9/16(日)	稲刈り体験 これまでの3回のプログラムのふりかえり・まとめ



# 5/26の活動風景

参加者:合計25名

小山(9名)、つくば(9名)、市川妙典(7名) 合計25名



ラムサールふゆみず田んぼ米について、  
松本会長よりご説明いただきました

大久保寿夫小山市長から  
ご挨拶をいただきました



田植えの前に、これから定植をする  
稲のスケッチをしました

田んぼに入って一列に並び、  
ひもに沿って苗を植えていきます



みんな泥だらけになりましたが、  
一生懸命田植えをしました



渡良瀬遊水地の果たしている  
役割などを教えていただきました



渡良瀬遊水地に自生するヨシを  
使ったヨシズ作りを見学しました



メンバー達もミニヨシズ作りに  
挑戦させていただきました

# 7/14の活動風景

参加者：合計38名

小山(9名)、つくば(16名)、市川妙典(13名)



稲とヒエ(雑草)の見分け方や取り方を松本会長よりご説明いただきました



大久保寿夫小山市長からご挨拶をいただきました



鎌を持ち、除草作業に専念しました



みんなで網を持ち、泥だらけになりながら田んぼの生き物を捕まえました



調査票と照らし合わせながら田んぼに棲む生き物を観察しました



遊水地の水害時の役割についてもお話いただきました



おやま田んぼアートの見学途中、コウノトリのヒカルくんがメンバーの前に飛んできてくれました



小山市の清掃センターにてゴミの収集から運搬処理、発電と売電の仕組みについてご説明いただきました



# 9/16の活動風景

参加者: 合計44名

小山(14名)、つくば(19名)、市川妙典(11名)



稲の刈り方を松本会長よりご説明いただきました



稲の成長記録もスケッチしました



みんなで力を合わせて稲刈りをしました



最初はとまどった鎌の使い方、刈っていくうちにだんだんと慣れてきました



ふゆみず田んぼで集合写真



3回のプログラムをふりかえり、各自  
アクションプランを発表しました



大久保寿夫市長よりメンバーに修了  
証の授与をしていただきました



参加者全員で集合写真

# 参加者の感想

- 農家の方々がいつも苦勞して暑い思いをしながら仕事をして  
くれているのがわかりました。農薬を使うと小さな生き物が死  
んでしまうけど、ふゆみず田んぼは無農薬で虫にもいいこと  
があることがわかりました。人も安全で安心なお米を食べら  
れるし良いことがたくさんあると思いました。
- 2回目の参加の時の田んぼアートが印象に残りました。また、  
カエルがたくさん田んぼにいたこと、コウノトリが見れたことが  
とても嬉しかったです。
- 農薬をつかわないで作っているお米はみんなが安心して食  
べられるのでお米を買うときは農薬を使っていないものを選  
ぼうと思います。